

●施策名

【施策 9】地域全体で子どもたちを教え育てる取組を支援します

(関連指標：指標 4 1～指標 4 2 (P 5 6))

- i 地域ぐるみによる学校支援の促進
- ii 放課後等における子どもたちの居場所づくりの支援
- iii 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援
- iv 読書活動の推進
- v 社会教育を通じた地域コミュニティ再生の支援

●代表的な取組の進捗状況

i 地域ぐるみによる学校支援の促進

13市町村が委託を受けて、学校支援地域本部事業に取り組みました。各市町村の幼稚園、保育所、小中学校の109校(園)において、計46名のコーディネーターが中心となって、延べ3,792名の学校支援ボランティアが学習活動の支援、図書や学校環境の整備、登下校の見守り等を行いました。



ボランティアによる学習支援

ii 放課後等における子どもたちの居場所づくりの支援

実施市町村においては、事業の意義を理解し積極的に取組を行っています。38市町村が委託を受け、115教室が運営されました。また、県立の特別支援学校では3校において運営されました。

また、放課後子ども教室や児童クラブで子どもと関わる指導員の方々を対象に、保健福祉部と合同で開催した研修会を開催しました。県内6地区で計208名の参加者があり、日頃の悩みの共有や、課題解決に向けたヒントを得ることにより、両事業の関係者の情報交換、情報共有が促進されました。



子ども教室の活動の様子

iii 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援

コーディネーターを養成、育成するための研修会を相馬市と、西郷村の2か所で開催しました。県内外のコーディネーターが実践事例発表を行い、参加者がグループに分かれて情報交換を行いました。延べ115人の参加者があり、コーディネーターとしての資質向上を図ることができました。



グループ別協議の様子

●問題点・改善等が必要な項目

① 地域ぐるみによる学校支援の促進

- ・ スマートフォンやパソコン等、近年の子どもたちを取り巻く環境の変化に加え、震災によって学校内ばかりでなく学校を取り巻く地域の環境が大きく変化したことによる課題。

② 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援

- ・ コーディネーターやボランティア等の地域全体で子どもたちを育てるために必要な地域人材の確保。

●取組の方向性

① 地域ぐるみによる学校支援の促進

- ・ 市町村センターとの連携を一層推進するとともに、各学校における体験活動等推進委員会の活性化を図ることができるようにします。
- ・ 各学校の体験活動等推進委員会の設置啓発と、社会教育主事の資格を持つ教員を体験活動等推進委員会主任へ登用できる体制づくりに努めます。

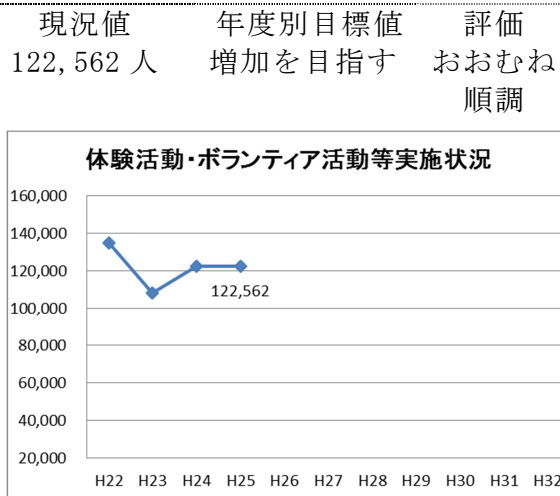
② 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援

- ・ 地域で子どもたちを教え育てる人たちを育成するための研修会を継続して開催します。
- ・ ボランティアを登録し、活躍できる環境を整えます。

●主な指標の状況

・ 指標 1

各学校及び公民館・図書館において活動したボランティアの延べ人数（公立小・中・高・特別支援学校）



・ 指標 2

人口1人当たりの年間貸出冊数（公共図書館、公民館図書室）

